

とちの実 支援センターたより

2025年 2月号 NO.186

新年が明けて、1ヶ月が経ちましたね。実家に帰省したり、おせち料理を食べたりと賑やかなひと時だったことと思います。立春を迎えると暦のうえでは春ですね。でも、山形はまだまだ寒い日が続きます。ゆき遊びを心待ちにしている子どもたちもいると思います。2月は雪あそび、保健相談会があります。ゆき遊びは午前中、保健相談会は午後に行いたいと思います。

＜ゆき遊び・保健相談会＞

今月も引き続きゆき遊び、保健相談会をします。防寒具または、スキーウェアを持参して暖かい服装で来てください。着替えも持参して頂いても大丈夫です。

また、保健相談会は身長・体重を測ることができます。看護師も在中していますので、気軽に遊びに来てください。

日 時:2月6日(木) ゆき遊び 時 間:10時00分～11時00分まで

日 時:2月25日(火) 保健相談会 時 間:14時00分～15時00分まで

＜衣類と薄着の選び方＞

衣服はきつすぎず少しゆとりがあるものが望ましいです。きつすぎると動きの妨げになります。子ども服は すぐ小さくなるからと大きめを買いがちですが、すそを踏んでしまったり、引っかかってしまって危ないようです。すそあげをしたり、まくってあげましょう。

活動的に遊ぶ子どもには、動きやすいシンプルなデザインがいいでしょう。後ろボタンがあったり、背中ファスナーの服もいいですが、自分でやりたい自我がめばえた子どもたちは、自分で着脱しやすいものがいいですね。

冬場は寒くないようにとつい厚着をしまいがちです。子どもの体温が高いため冬場は、厚着をしなくとも肌着とトレーナーの2枚で十分です。

体温調節が難しい子どもたちだからこそ、できるだけ綿素材の服装が肌にも優しいものを、赤ちゃんにも着せてあげたいですね。

＜支援センター、模様替えをしました＞

支援センターの部屋が少し変わり、お家のおままごとができるコーナーができました。小上がりの段差があり、0歳児の方でつかまり立ちをするお子さんも小上がり部分でつたい歩きを楽しんでいます。また、お家でのお母さんの台所姿も見ているのでしょうか。お母さんのまねで引き出しを開閉したり、冷蔵庫からジュースや食材を出して楽しんでいます。



＜大きくなったかな＞

身体測定カードを（1年間）準備しています。☆ 気軽に、声をかけてくださいね。

支援センター利用時間:午前9時30分～11時30分 午後13時00分～16時00分

「利用にあたってのお願い」

- 希望の方は園庭でも遊べるので、着替え、タオル等をご持参ください。
- 利用人数把握のため、可能な方は事前に電話連絡をお願いします。
- マスクの着用、手指の消毒は、個人の判断でお願いしています。
- 園内での飲食は、ご遠慮ください。
- 風邪症状のある方は利用を控えてください。

とちの実保育園 支援センター 山形市南四番町3-11 TEL023-666-8899

